

令和2年度 大分市社会福祉協議会事業報告書

令和2年度中に本会が実施した事業は、次のとおりです。

総務課

総務課は、本会の会務や人事、予算管理を行うとともに、会員制度の充実強化や各種団体への補助金等の交付事務、指定管理者として施設の効果的な管理運営等に努めました。

1 会務

(1) 評議員会

月 日	会 場	議 題
令和2年6月23日(火) 10:00~10:50	J:COMホルトホール大分3階 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度事業報告について 令和元年度収支決算について
令和2年12月24日(木) 14:00~14:40	J:COMホルトホール大分3階 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度資金収支予算の補正について 理事の選任について
令和3年3月30日(火) 13:30~14:50	J:COMホルトホール大分3階 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度資金収支予算の補正について 令和3年度事業計画について 令和3年度資金収支予算について 会長の報酬に関する規程の一部改正について 理事の選任について

(2) 理事会

月 日	会 場	議 題
令和2年6月3日(水) 13:55~15:10	J:COMホルトホール大分3階 302・303会議室	<ul style="list-style-type: none"> 副会長の選定について 令和元年度事業報告について 令和元年度収支決算について 令和2年度第1回評議員会の招集について 令和元年度資金収支予算の補正について 大分市介護保険サービスセンターさざんか運営規程等の一部改正について

月 日	会 場	議 題
令和2年12月15日(火) 10:00~11:10	J:COM ホルトホール大分3階 302・303 会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度資金収支予算の補正について ・職員の給与及び退職手当に関する規程の一部改正について ・経理規程の一部改正について ・役職員旅費規程の一部改正について ・評議員候補者の推薦について ・理事候補者の選任について ・令和2年度第2回評議員会の招集について ・職員就業規則の一部改正について ・職員の給与及び退職手当に関する規程の一部改正について(令和2年5月29日会長専決処分) ・職員の給与及び退職手当に関する規程の一部改正について(令和2年11月30日会長専決処分) ・職務の執行状況の報告について ・令和2年度社会福祉法人指導監査の結果について
令和3年3月19日(金) 14:00~15:40	J:COM ホルトホール大分3階 302・303 会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度資金収支予算の補正について ・新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金特例貸付対応従事者特別手当の支給に関する規程の制定について ・経理規程の一部改正について ・令和3年度事業計画について ・令和3年度資金収支予算について ・職員の給与及び退職手当に関する規程等の一部改正について ・事業職員就業規則の一部改正について ・事業職員の給与に関する規程の一部改正について ・音楽福祉支援センター運営規程の一部改正について ・役員等賠償責任保険契約の締結について ・理事候補者の選任について ・会長の報酬に関する規程の一部改正について ・令和2年度第3回評議員会の招集について

(3) 三役会

月 日	会 場	議 題
令和2年5月28日 (木) 10:00~11:30	J:COM ホルトホール大分3階 福祉関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none"> ・副会長の選定について ・令和元年度事業報告について ・令和元年度収支決算について ・令和2年度第1回評議員会の招集について ・令和元年度資金収支予算の補正について ・大分市介護保険サービスセンターさざんか運営規程等の一部改正について
令和3年3月5日(金) 10:00~11:30	J:COM ホルトホール大分3階 303 会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度資金収支予算の補正について ・新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金特例貸付対応従事者特別手当の支給に関する規程の制定について ・経理規程の一部改正について ・令和3年度事業計画について ・令和3年度資金収支予算について ・職員の給与及び退職手当に関する規程等の一部改正について ・事業職員就業規則の一部改正について ・事業職員の給与に関する規程の一部改正について ・音楽福祉支援センター運営規程の一部改正について ・役員等賠償責任保険契約の締結について ・令和2年度第3回評議員会の招集について

(4) 評議員選任・解任委員会

月 日	会 場	議 題
令和2年12月15日(火) 11:25~11:40	J:COM ホルトホー ル大分3階 福祉 関係団体活動室	・評議員の選任について

(5) 監 査

月 日	会 場	議 題
令和2年5月22日(金) 9:30~12:00	J:COM ホルトホー ル大分3階 福祉 関係団体活動室	・令和元年度事業報告について ・令和元年度収支決算について

2 会員制度の充実強化

会員規程に基づき、広く市民を対象に会員の拡充強化を図りました。

- 会費収入総額 19,397,540 円（元年度 19,165,920 円）
 - ・ 一般会員 140,004 口 16,800,540 円（元年度 16,639,920 円）
 - ・ 賛助会員 1,842 口 1,842,000 円（元年度 1,746,000 円）
（本会役職員、行政関係職員、自治委員、民生児童委員、福祉関係団体役員などの個人）
 - ・ 特別会員 151 口 755,000 円（元年度 780,000 円）
（会社、事業所、福祉・医療などの団体）

【一般会員地区別累計表】

（単位：口、円）

地区名	2年度		元年度	
	口数	金額	口数	金額
大分地区	69,043	8,285,160	67,803	8,136,260
鶴崎地区	22,374	2,684,880	22,016	2,641,920
大在地区	7,300	875,980	7,034	844,180
坂ノ市地区	5,156	618,720	5,115	613,800
大南地区	7,203	864,440	7,318	878,160
植田地区	24,241	2,908,920	24,552	2,946,240
佐賀関地区	3,452	414,240	3,542	425,040
野津原地区	1,235	148,200	1,286	154,320
合計	140,004	16,800,540	138,666	16,639,920

3 寄託・寄附金品

市民の方々から福祉事業のために寄附された香典返し、篤志などの金品は以下のとおりです。

【令和2年度寄託・寄附金】

（単位：件、円）

区分	5千円以下	5千円超 1万円以下	1万円超 2万円以下	2万円超 5万円以下	5万円超 10万円以下	10万円超 20万円以下	20万円超	2年度 計	元年度 計
香典 返し	70件 312,000円	262件 2,620,000円	76件 1,515,000円	72件 2,630,000円	12件 1,200,000円	2件 400,000円	0件 0円	494件 8,677,000円	670件 11,570,000円
篤 志	6件 20,620円	15件 150,000円	0件 0円	3件 150,000円	3件 300,000円	1件 200,000円	1件 1,000,000円	29件 1,820,620円	35件 982,621円
物 品	0件 0円	0件 0円	3件 50,250円	1件 33,500円	0件 0円	2件 254,000円	2件 624,000円	8件 961,750円	9件 334,000円
2年 度	76件 332,620円	277件 2,770,000円	79件 1,565,250円	76件 2,813,500円	15件 1,500,000円	5件 854,000円	3件 1,624,000円	531件 11,459,370円	714件 12,886,621円
元年 度	94件 404,984円	346件 3,459,766円	125件 2,467,871円	132件 4,642,000円	14件 1,312,000円	3件 600,000円	0件 0円	714件 12,886,621円	

4 校(地)区社会福祉協議会、各種団体等への補助金等の交付

No	補助金等名称	交付団体名称	交付金額(円)	
			2年度	元年度
1	校(地)区社協活動費交付金(前期分)	校(地)区社会福祉協議会	17,128,000	17,028,000
2	校(地)区社協活動費交付金(後期分)	〃	4,320,000	4,318,000
3	校(地)区社協福祉活動費交付金	〃	8,400,270	8,319,960
4	地区社協福祉活動費助成金	地区社会福祉協議会	2,821,000	3,527,383
5	高齢者生きがい対策事業補助金	校(地)区社会福祉協議会	654,863	1,170,000
6	小地域福祉ネットワーク事業交付金	〃	3,980,000	4,020,000
7	生活支援体制整備事業モデル校区活動費交付金	〃	187,396	1,378,169
8	地域ふれあいサロン事業補助金	高齢者サロン	14,269,178	17,776,433
9	地域ふれあいサロンレクリエーション補助金	〃	0	1,160,000
10	ふれあい・いきいきサロン事業補助金	子育てサロン	388,000	566,900
11	一般ボランティア活動団体補助金	一般ボランティア団体	595,500	645,500
12	大分市ボランティア連絡協議会運営補助金	大分市ボランティア連絡協議会	200,000	200,000
13	大分市社会福祉協議会老人部会運営補助金	大分市社会福祉協議会老人部会(大分市老人クラブ連合会)	1,000,000	1,000,000
14	大分市社会福祉協議会母子福祉部会運営補助金	大分市社会福祉協議会母子福祉部会(大分市母子寡婦福祉会)	218,000	218,000
15	大分市社会福祉協議会保育部会運営補助金	大分市社会福祉協議会保育部会	390,000	390,000
16	大分市社会福祉協議会心身障害児者部会運営補助金	大分市社会福祉協議会心身障害児者部会(大分市身体障害者福祉協議会連合会)	205,000	205,000
17	大分市社会福祉協議会老人福祉施設部会運営補助金	大分市社会福祉協議会老人福祉施設部会	140,000	140,000
18	大分市社会福祉協議会施設部会運営補助金	大分市社会福祉協議会施設部会	140,000	140,000
19	大分市青少年健全育成連絡協議会運営補助金	大分市青少年健全育成連絡協議会	685,000	685,000
20	大分市子ども会育成連絡協議会運営補助金	大分市子ども会育成連絡協議会	100,000	100,000
21	大分市手をつなぐ育成会運営補助金	大分市手をつなぐ育成会	95,000	95,000
22	大分市社会福祉協議会民生児童委員会運営補助金	大分市社会福祉協議会民生児童委員会(大分市民生委員児童委員協議会)	950,000	950,000
23	大分市民生委員児童委員生活福祉資金貸付業務助成金	大分市民生委員児童委員協議会	2,108,340	2,071,224
24	大分市身体障害者グランドゴルフ大会開催補助金	大分市身体障害者福祉協議会連合会	0	45,000
25	視覚障害者ウォーキング大会補助金	大分市視覚障害者協会	0	45,000
26	「社会を明るくする運動」開催補助金	大分保護区保護司会	72,000	72,000
27	大分市婦連大会開催補助金	大分市地域婦人団体連合会	72,000	72,000
合 計			59,119,547	66,338,569

5 指定管理者制度による施設管理

大分市の施設である大分市生き生きプラザ潮騒、大分市多世代交流プラザについて、指定管理者として適切な運営に努めました。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、市有施設である両施設は、4月及び5月の2ヶ月間が休館となりました。

(1) 大分市生き生きプラザ潮騒

事業名	事業計画・目標	事業実績
サロン指導者ゲーム講習会事業	小地域でのサロン活動関係者を招き、指導者としての心得やサロンで行う各種ゲームの質の向上を目指すため講習会を開催する。 参加者に、実際に各種ゲームを体験してもらうことで、運営のマネリ化の防止と魅力づくりに役立てることを目的とする。	・新型コロナウイルス感染症の影響により中止。
中学生の高齢者疑似体験・ボランティア交流会事業	中学生を対象に、高齢者疑似体験を実施し、高齢者及び障がい者への理解を深めてもらうとともに、潮騒利用者との交流会を開き、次代を担う地域福祉ボランティアを育成することを目的とする。	・新型コロナウイルス感染症の影響により中止。
地域住民交流活性化事業	佐賀県地域の各サロン対抗による「スカットボール大会」を実施し、地域住民の交流と高齢者の健康維持及び生きがい対策の推進を目的とする。	・新型コロナウイルス感染症の影響により中止。
ふれあい作品発表交流会事業	高齢者と園児等を対象として、趣味の手づくり作品の発表の場を提供することにより、作品出品者と一般来場者や園児等の交流を促進するとともに、高齢者等が趣味をとおして、生きがいづくりを図ることを目的とする。	・新型コロナウイルス感染症の影響により中止。
よっといで・遊びの学校事業施設の貸出・利用事業	小学生を対象に、高齢者の方々のボランティア活動の助成を得てイベントを開催し、世代間交流と児童の健全育成を図ることを目的とする。 (佐賀県公民館と共催) 高齢者の健康の増進と自主的な活動の促進を目指すとともに施設の利用拡大を目的とする。	・新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

事業名	事業計画・目標	事業実績
子育てサロン 「関キッズ」交流事業	未就学児童の社会性育成、保護者の育児負担軽減、潮騒利用者との交流を目的とする。	・新型コロナウイルス感染症の影響により中止。
その他の通常活動	潮騒ホール、入浴施設を開放し高齢者の引き籠もりを防ぎ、社会参加を促すことを目的とする。	<p>・60歳以上で、かつ、歌声や切り絵などのグループに加入する市民を対象に入浴施設及びホールの設備等の利用並びに貸出を行い、高齢者の生きがい対策等、健康づくりの支援を行った。</p> <p>・H22年12月、佐賀県地区の民間浴場が閉鎖したことに伴い、自宅に風呂場のない高齢者を対象に、H23年1月から潮騒の浴場の利用提供を行っている。</p> <p style="text-align: right;"> 高齢者利用者数 1,052人 浴場利用者数 1,462人 事業利用者数 0人 会議利用 0人 総計 2,514人 </p>

【令和2年度 大分市生き生きプラザ潮騒利用状況】

(単位：団体、人)

月	高齢者利用							潮騒事業利用		会議等		浴場利用者	合計
	渚の会	健康クラブ	カモメの会	花の会	椿会	その他	小計	利用団体	利用人員	利用団体	利用人員		
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	7	30	15	13	20	0	85	0	0	0	0	130	215
7月	3	25	19	26	15	0	88	0	0	0	0	119	207
8月	3	27	9	22	19	0	80	0	0	0	0	115	195
9月	1	23	21	23	22	0	90	0	0	0	0	127	217
10月	5	26	16	34	34	0	115	0	0	0	0	158	273
11月	15	24	18	30	26	0	113	0	0	0	0	156	269
12月	11	26	24	30	27	0	118	0	0	0	0	164	282
1月	12	28	16	32	26	0	114	0	0	0	0	149	263
2月	17	21	15	21	28	0	102	0	0	0	0	144	246
3月	29	34	27	31	26	0	147	0	0	0	0	200	347
2年度	103	264	180	262	243	0	1,052	0	0	0	0	1,462	2,514
元年度	303	425	321	406	406	0	1,861	11	409	1	14	2,206	4,490

(2) 大分市多世代交流プラザ

事業名	事業計画・目標	事業実績
親子クッキング教室	大分市民で未就学児(4歳以上)のいる家庭を対象に、親子で調理等を楽しんでもらうことで、参加者の健康増進や食育の推進、日常生活での調理実践の促進、参加者同士の交流を図ることを目的とする。	・野津原地区食生活推進協議会・野津原公民館の協力を得て、未就学児童と親を対象に親子クッキング教室を開催した。 10/24(土)9組(20人)参加 講師5名 11/28(土)中止 12/19(土)中止
野津原っ子まつり	未就学児とその家族を対象に、各遊びのブース等にて親子で楽しく触れ合い、交流を図ってもらうことを目的とする。	・新型コロナウイルス感染症の影響により中止。
スカットボール大会	地域で活動している各サロン間におけるふれあい交流を目的とする。	・新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

事業名	事業計画・目標	事業実績
ほっとアロマ教室	認知症やインフルエンザ予防、ハンドトリートメント等のオリジナルのアロマを作り体験することで、心と体をリフレッシュし、健康促進を図ること及び受講生間のふれあい交流を目的とする。	<p><水曜開催></p> <p>9/9 (水) 参加者 11名</p> <p>10/14 (水) 参加者 10名</p> <p>11/11 (水) 参加者 7名</p> <p><土曜開催></p> <p>9/12 (土) 参加者 10名</p> <p>10/10 (土) 参加者 9名</p> <p>11/14 (土) 参加者 11名</p> <p>総参加者数 58名</p>
世代間交流健康づくり	学生等の専門職と連携して、講座の開催や世代間交流を行うことにより高齢者等の健康づくりを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により中止。
施設の貸出	高齢者をはじめとするあらゆる市民の福祉や健康の増進、文化・教養の向上、レクリエーション活動の場として、施設の積極的な貸出しを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・多世代交流プラザ内の大ホール、健康コーナー、談話室 ・市民センター内の多目的ホール、大会議室 ・野津原公民館内の調理室 ・時間外も予約制にて対応。

【令和2年度 大分市多世代交流プラザ利用状況】

(単位：団体、人)

月	各教室		各同好会		高齢者団体		社協関係講座	会議等研修会	ボランティア団体	校(地)区社協来所者数	行政・保健所	他来所者数	社協講師	合計
	団体数	参加者数	団体数	参加者数	団体数	参加者数								
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	8	45	2	8	0	0	0	30	43	11	0	84	0	221
7月	21	173	6	36	0	0	0	67	29	15	0	92	0	412
8月	8	70	3	15	0	0	0	20	42	7	7	66	0	227
9月	5	48	2	5	0	0	21	40	35	9	4	67	2	231
10月	12	82	6	36	0	0	39	34	55	0	0	83	6	335
11月	14	101	5	28	0	0	14	51	64	0	0	83	2	343
12月	3	32	1	4	0	0	2	53	32	0	42	52	0	217
1月	2	26	2	8	0	0	0	28	30	29	0	60	0	181
2月	5	38	2	8	0	0	0	48	33	4	0	52	0	183
3月	16	143	2	8	0	0	0	44	42	0	0	41	0	278
2年度	94	758	31	156	0	0	76	415	405	75	53	680	10	2,628
元年度	257	2,426	64	393	2	51	1,780	1,164	726	237	4	1,691	0	8,472

6 福祉サービス等改善向上委員会の開催

社会福祉法第 82 条の規定により、社会福祉事業の経営者は、常にその提供する福祉サービスについて、利用者等からの苦情の適切な解決に努めなければならないものとされております。

令和 2 年度は、本委員会を 1 回開催しました。

開催日	報告件数	内容
令和 3 年 2 月 9 日 (火)	3 件	・ 善意の泉掲載漏れについて ・ 成年後見センター車両の駐車場所について ・ 介護保険サービスセンター車両の駐車場所について

7 研修活動の推進

【外部研修会への参加状況】

令和 2 年 10 月 1 日	職業紹介責任者講習
令和 2 年 11 月 8 日	新型コロナウイルス感染症対策講座
令和 2 年 12 月 22～24 日	社会福祉法人会計実務講座
令和 3 年 1 月 12 日	オンライン対談 社協のこれから
令和 3 年 3 月 15 日	専門員実践力強化研修会

【内部研修会の実施状況】

令和 2 年 11 月 25 日	新採用職員研修
令和 3 年 2 月 13～20 日	人権・同和問題研修

地域福祉課

地域福祉課は、第5次地域福祉活動計画推進のため、校（地）区社協が主体的に行う小地域福祉ネットワーク活動事業（以下「ふれあい活動事業」という。）や、住民相互活動のふれあいサロン活動などへの支援を行いました。また、福祉活動の担い手となるボランティアの支援と育成や災害時の支援体制の整備に努めました。併せて、新たな地域福祉の担い手の発掘・育成に関する検討等も行いました。

1 校（地）区社協活動の支援

本会では、各校（地）区社協が取り組んでいるふれあい活動事業等を積極的に支援するとともに、地域課題に対して校（地）区社協関係者との話し合いの場作りを進め、校（地）区社協ごとの地域福祉活動計画の策定とその計画実施の支援に取り組みました。

（1）ふれあい活動事業

本事業は、校（地）区社協が実施主体となって、地域の支援を要するひとり暮らし高齢者等を対象に、小地域（概ね自治会）で住民相互の見守り活動や生活課題に対する話し合い、助け合いを行う自主的な活動を支援する事業です。この事業を推進するため、本会は、各地域担当者による個別支援と合わせて、校（地）区社協に対する連絡会議や地域福祉推進委員への研修会を開催しました。

ア 校（地）区社協連絡会議の開催

本会議は、45校（地）区社協の会長、事務局長、民児協会長、地域福祉推進委員等を対象に、本会からの事業説明及び校（地）区社協間の情報交換等を目的としています。

令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により、年度当初に予定していた連絡会議は中止しましたが、年度末に地域福祉推進委員研修会の開催と併せ、令和2年度の各校（地）区社協における事業実施状況の情報共有（事例報告）などを行いました。

（ア）令和2年度校（地）区社協連絡会議・第2回地域福祉推進委員研修会

※ 中央・東部・西部の3ブロックで、午前・午後に分けて開催。

開催日時	開催場所	参加者数
令和3年3月4日（木）10：30～	鶴崎市民行政センター 大会議室	22名
令和3年3月4日（木）13：30～	鶴崎市民行政センター 大会議室	20名
令和3年3月9日（火）10：30～	植田市民行政センター 大会議室	18名
令和3年3月9日（火）13：30～	植田市民行政センター 大会議室	24名
令和3年3月11日（木）10：30～	J:COM ホルトホール大分3階 大会議室	30名
令和3年3月11日（木）13：30～	J:COM ホルトホール大分3階 大会議室	35名

【内容】・校（地）区社協地域福祉活動計画の策定及び推進の支援

- ・令和2年度の各校（地）区社協の事業実施状況アンケート結果
- ・令和3年度の校（地）区社協の活動支援について
- ・意見交換 など

イ 地域福祉推進委員研修会の開催

地域福祉推進委員は、校（地）区社協が主体的に取り組むふれあい活動事業において、本会の地域担当者と連携してこの事業の推進を担う役割があることから、その育成のための研修会を開催しています。令和2年度は、年間3回を予定していましたが、新型コロナウイルスの影響により、年度当初に予定していた研修会は中止しました。

(ア) 令和2年度第1回地域福祉推進委員研修会

開催日時	開催場所	参加者数
令和2年10月7日（水）10：30～	J:COM ホルトホール大分 大会議室	46名

【内容】・地域福祉推進委員の役割

- ・「新しい生活様式」と「地域福祉活動」
- ・校（地）区社協の事業実施状況アンケートの依頼、意見交換 など

(イ) 校（地）区社協情報交換会

既に住民主体の訪問型地域支援活動（有償ボランティアによるふれあい対象者への個別の生活支援）を実施している校（地）区社協の地域福祉推進委員及び活動実践者同士での情報交換を行うことで地域福祉活動の充実・推進を図るとともに、地域福祉活動ボランティア支援事業の一環である地域活動実践者を対象とした意見収集及び、福祉協力員（仮称）の配置・支援のための関係団体との意見交換と位置づけて標記の情報交換会を実施しました。

開催日時	開催場所	参加者数
令和3年1月28日（木）10：00～	J:COM ホルトホール大分 福祉関係団体活動室	13名

【内容】・各校区における訪問型地域支援活動の実施内容

- ・活動における担い手の募集方法
- ・意見交換 など

ウ 校（地）区社協における令和2年度ふれあい活動事業の実態

ここ数年間は、ふれあい対象者数は横ばいで推移していますが、ふれあい協力者が減少傾向にあります。ふれあい協力者の減少については、ふれあい協力者の定義を、「身内ではなく近隣の方」としたことや、ふれあい協力者になることの負担感等が主な要因であると考えられ、

新たな担い手確保の仕組みの検討が必要となっています。

令和2年度ふれあい活動集計表

(令和3年3月末現在、単位：地区、人)

No.	校(地)区	自治会数	民生委員数	ふれあい対象者数	ふれあい協力者数	協力者未登録の対象者数	緊急連絡先未登録の対象者数	協力者・緊急連絡先共に未登録の対象者数
1	金池	16	32	504	381	183	62	20
2	長浜	8	14	282	222	70	43	7
3	荷揚	8	12	181	108	94	14	6
4	中島	9	14	255	183	119	25	10
5	住吉	6	13	202	104	74	10	7
6	春日	22	29	448	391	109	16	5
7	大道	13	27	272	136	39	52	15
8	西の台	10	16	347	210	106	6	3
9	八幡	11	12	209	217	31	3	1
10	南大分	8	21	484	357	138	19	10
11	城南	8	15	267	235	62	5	3
12	荏隈	6	14	318	252	116	12	4
13	豊府	8	23	403	264	163	10	6
14	滝尾	25	26	489	434	171	40	14
15	津留	19	30	596	337	322	33	16
16	東大分	12	16	265	113	148	72	69
17	日岡	8	16	259	143	156	21	14
18	桃園	12	16	259	229	82	7	3
19	明野	17	31	833	546	455	72	53
20	鶴崎	13	21	266	219	89	9	6
21	三佐	5	8	160	153	14	1	0
22	別保	9	25	244	192	108	7	0
23	明治	17	29	288	212	131	7	3
24	松岡	18	12	201	133	99	15	10
25	高田	8	10	196	157	44	16	1
26	川添	15	11	179	179	36	1	1
27	大在	13	25	349	288	95	17	4
28	坂ノ市	19	18	337	304	83	2	1
29	小佐井	8	8	129	115	19	4	2
30	丹生	9	8	86	107	2	0	0

No.	校(地)区	自治会数	民生委員数	ふれあい対象者数	ふれあい協力者数	協力者未登録の対象者数	緊急連絡先未登録の対象者数	協力者・緊急連絡先共に未登録の対象者数
31	佐賀関	59	38	755	717	93	23	4
32	こうざき	11	6	135	213	2	2	1
33	戸次	19	18	250	191	90	8	0
34	判田	25	14	214	235	56	4	0
35	竹中	17	9	96	100	3	1	0
36	吉野	12	9	137	140	10	5	1
37	植田	25	15	377	286	146	18	6
38	宗方	13	18	490	349	157	18	11
39	横瀬	15	22	424	311	170	9	5
40	賀来	21	13	213	174	31	3	1
41	東植田	24	24	609	655	98	7	6
42	寒田	19	16	223	160	94	14	8
43	敷戸	8	14	355	192	185	18	16
44	駕野	16	11	238	167	16	12	0
45	野津原	44	16	301	241	41	11	1
令和2年度合計		688	795	14,125	11,052	4,550	754	354
令和元年度合計		688	795	14,366	11,597	4,359	847	379

(2) 生活支援体制整備事業（大分市からの受託事業）

本事業は、高齢者が住み慣れた地域で、生きがいを持って在宅生活を継続していくために、高齢者の社会参加・生活支援及び介護予防サービスの充実を踏まえた、地域における助け合い活動が行われる体制を整備するものです。

この事業の実施にあたっては、大分市を第1層（市内全域）及び第2層（概ね小学校区）に区分しており、第1層における地域住民・団体等の関係者の代表者等が、助け合い活動の推進等に関する協議を行う組織として第1層協議体を設置し、第2層における地域住民・団体等の関係者が、課題解決のための活動計画を策定後、助け合い活動の推進等に関する協議及び活動を行う組織として第2層協議体を設置しています。

なお、本会は、第2層に生活支援コーディネーターとして地域担当職員を配置し、「ふれあい活動を通じた地域福祉推進事業」として、校（地）区社協の地域福祉活動計画策定支援に取り組みました。この取り組みは、既存のふれあい活動を活かして、各校（地）区社協でふれあい対象者に実態調査を行い、ニーズの把握や分析、対応策を協議した上で、地域の実情に沿っ

た各校（地）区社協の地域福祉活動計画の策定支援を目的としています。

ア 平成 29 年度に地域福祉活動計画を策定した校（地）区社協への支援

【実施校（地）区】

南大分校区社協、三佐校区社協、明治地区社協、竹中校区社協、駕野校区社協、
寒田校区社協

【事業実績】

平成 29 年度に策定した校（地）区社協活動計画の推進に関する協議や取り組みを支援しました。

イ 平成 30 年度に地域福祉活動計画策定に取り組んだ校（地）区社協への支援

【実施校（地）区】

西の台校区社協、城南校区社協、荏隈校区社協、豊府校区社協、東大分校区社協、
鶴崎校区社協、小佐井校区社協、宗方校区社協

【事業実績】

平成 30 年度に策定した校（地）区社協活動計画の推進に関する協議や取り組みを支援しました。

ウ 令和元年度に地域福祉活動計画策定に取り組んだ校（地）区社協への支援

【実施校（地）区】

判田校区社協、野津原地区社協

【事業実績】

令和元年度に策定した判田校区の校（地）区社協活動計画の推進に関する協議や取り組みを支援しました。また、令和元年度から引き続き取り組んでいた野津原地区での計画を策定しました。

エ 令和 2 年度に地域福祉活動計画策定に取り組んだ校（地）区社協への支援

【実施校（地）区】

敷戸校区社協、坂ノ市校区社協

【事業実績】

敷戸校区はふれあい対象者への実態調査を 338 名に実施しました。坂ノ市校区は実態調査に向けたふれあい対象者の整理を行いました。

2 ふれあいサロン活動

ふれあいサロンとは、地域住民が時間と場所を共有して交流する居場所です。住民の皆さんが主体となって自由な発想のもと、仲間づくり・居場所づくり・生きがいくりにつながる活動を行いました。

(1) 大分市地域ふれあいサロン事業（高齢者サロン）（大分市からの受託事業）

身近な場所（概ね自治会単位）で、地域に住む高齢者が集うことによる仲間づくり、地域住民のつながりづくり、介護予防を目的とした活動を支援する事業で、各サロンへの活動費の助成と運営リーダー等の育成支援を行っています。

令和2年度は、サロン活動の運営支援を強化するため、サロンコーディネーターを1名配置し、事業啓発帳票類の作成や代表者等事務説明会を実施しました。また、コロナ禍における活動状況アンケートを実施し、その状況をまとめ、各サロンに情報提供するとともに、活動交付金の対象活動の基準を一部緩和することにより、サロン活動支援に取り組みました。

令和2年度に活動したサロンは、301サロン（令和元年度306サロン）で、全てのサロンの参加登録者数は11,366人（令和元年度11,746人）、参加者の実績は延人数で94,877人（令和元年度135,885人）となっています。

ア 令和2年度のサロン活動状況アンケートの実施

新型コロナウイルス感染症拡大予防におけるそれぞれのサロンの活動状況の把握し、今後のサロン活動交付金の制度について検討するために実施しました。

【実施時期】令和2年7月～8月

【対象数】299サロン

【回答状況】295サロン（回答率98.7%）

【内容】現在（令和2年度）の活動状況（休止中、開催等）

活動する上での工夫の有無とその工夫内容

イ サロン連絡会の開催

年度当初は、概ね校区単位でのサロン連絡会の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって、実施が出来ませんでした。

ウ サロン訪問

年度当初は、概ね48回の実施を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により活動を自粛しているサロンが多かったことから、実施できませんでした。

エ 令和2年度サロン代表者等事務説明会

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、事前に事務説明資料を代表者等へ送付し、事務説明を希望するサロンを対象に実施しました。

会場	開催日時	開催場所	参加者数
西部	令和3年2月5日(金) 14:00～	植田公民館1階 大研修室	5名 (5サロン)
中央	令和3年2月9日(火) 10:00～	J:COMホルトホール大分 4階 409会議室	11名 (10サロン)
東部	令和3年2月16日(火) 10:00～	大在公民館2階 研修室	7名 (7サロン)

【内容】説明：令和2年度実績報告及び令和3年度活動申請について

事務連絡：音楽指導員等派遣事業の紹介、サロン活動中の事故の報告のお願い 等

オ 事業啓発帳票類の作成

帳票の種類	内容	作成時期	配布対象
サロン活動実践事例	新型コロナウイルス感染症拡大予防のための取り組みとして実施した好事例を紹介。	10月14日	令和2年度に活動したサロン
事業啓発パンフレット	事業の概要やサロン活動のポイント等	3月31日	新規設立自治区の関係者 等

(2) ふれあい・いきいきサロン事業（子育てサロン）（自主事業）

概ね小学校区を範囲とした子育て中の親子が気軽に集うことで、子育ての悩みや思いを共有する仲間をより身近な範囲でつくる活動を支援する事業です。活動費の助成や運営リーダー等の育成支援を行っています。

令和2年度末時点での登録サロンは34サロン（令和元年度34サロン）で、全サロンのサロン参加登録者数は1,624人（令和元年度2,041人）、参加者の実績は延7,079人（令和元年度16,918人）となっています。

令和2年度は、コロナ禍におけるサロン活動の状況把握を目的とした実態調査を実施し、その状況をまとめ、各サロンに情報提供するとともに、活動交付金の対象活動の基準を一部緩和することにより、サロン活動支援に取り組みました。

ア 令和2年度のサロン活動状況アンケートの実施

新型コロナウイルス感染症拡大予防におけるそれぞれのサロンの活動状況の把握し、今後のサロン活動交付金や支援内容を検討するために実施しました。

【実施時期】令和2年9月～10月

【対象数】33サロン

【回答状況】31サロン（回答率93.9%）

【内容】現在（令和2年度）の活動状況（休止中、開催 等）
活動するうえでの悩みや工夫の有無とその工夫内容

イ 令和2年度子育てサロン連絡会の開催

開催日時	開催場所	参加者数
令和3年1月27日（水）10:00～	J:COM ホルトホール大分 3階大会議室	52名 (30サロン)

【内容】

- ・令和2年度活動報告及び令和3年度活動申請について
- ・コロナ禍における子育てサロンの活動紹介
- ・サロン活動に関する情報交換 など

3 新たな地域福祉の担い手の発掘・育成

(1) 福祉協力員（仮称）の配置・支援

福祉協力員（仮称）の制度化に対する意見交換を、校区民児協会長を対象に行うとともに、地域福祉活動実践団体である校（地）区社協や高齢者サロン、子育てサロンを対象とした新型コロナウイルス感染拡大に伴う活動実態調査に併せて、各団体が抱える担い手に関する課題の把握を行いました。しかし、地域福祉活動実践団体の実態把握や意見聴取が一部の団体での実施となったことから、制度骨格（案）の着手には至らず、制度化の時期を令和4年度から令和5年度へと一部スケジュールの見直しを行いました。

(2) 地域福祉活動ボランティア支援事業

校（地）区社協活動を支援する担い手の発掘や養成の具体的方策を検討するため、日常生活上の軽易な困りごとへの支援活動に取り組んでいる校（地）区社協を対象に1月28日に開催した情報交換会の中で、取り組みに必要な担い手について意見収集を行いました。

4 大分市ボランティアセンター事業

大分市ボランティアセンターは、ボランティア活動の支援及び育成など、ボランティア活動の推進に努めました。

(1) ボランティア活動支援

ア ボランティアに関する相談等

「ボランティア活動をしてみたい」「ボランティアをお願いしたい」などの相談や、ボランティア登録、活動保険等のボランティアに関する各種の相談、問い合わせなどに対応しました。

令和2年度：窓口・電話相談 約1,400件

イ ボランティア登録の促進

令和2年度末：8,569人（292団体）、465人（個人）、合計9,034人（令和元年度9,594人）
内 新規登録として、190人（7団体）、37人（個人）

ウ ボランティア活動助成金

継続的なボランティア活動の促進のため、活動経費（通信、電話等）の一部として助成金を1団体あたり2,750円～11,000円の範囲で交付しました。

令和2年度：総額577,000円/101団体（令和元年度645,500円/111団体）

エ ボランティア活動保険及び大分市市民活動等保険の加入促進

令和2年度：①ボランティア活動保険加入者3,877人

②大分市市民活動等保険加入者2,021人

オ 大分市ボランティア連絡協議会への支援

本会に登録するボランティアで構成するボランティア連絡協議会に運営支援を行い、自主的、創造的なボランティア活動の振興と活性化を図りました。

会 員：令和2年度末 94団体3,944人、個人7人

補助金：200,000円

主な活動	月日	内容
総会	5月27日 (書面議決)	R1事業報告・決算、R2事業計画・予算 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を中止し、書面議決としました。
会員研修会 I・II・III		新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を中止しました。
その他		大分県社協講座、大分市社会福祉大会等に参加しました。

カ ボランティアルームの無料貸出

ボランティアルームは緊急小口資金等特例貸付の事務室として使用するため、他の部屋を代替として貸出しました。

(2) ボランティアの育成

ア 福祉教育支援事業

小中学校の児童生徒及び保護者を対象に、福祉教育を通して、人を思いやる豊かな心や誰もが安心して暮らせる社会を創造する力を育むとともに、ボランティア活動へのきっかけづくりに繋げることを目的として実施しました。

(ア) 福祉副読本「ふくしの心」(CD-R)の作成、配布

【対象】小学校5、6年生（教師用指導書含む）

【内容】福祉に対する関心や正しい理解、実践する態度を養うため、「明るい家庭」「お年寄りと共に」「障がいをこえて」「わたしたちにできること」「福祉ってなんだろう」について、市福祉関係課と連携して作成しました。

(イ) 福祉学習講座の開催

【対象】小中学校

【内容】福祉学習の手引きを配布し、手話や点字の学習、車いす・アイマスク・障がい者スポーツの体験、また、これらを通じた当事者の方との交流など、学校の希望に応じた出張講座を開催しました。

【令和2年度実績】小学校13校(1,138人)、中学校1校(121人)

イ 点訳ボランティア養成講座

点訳技術を習得した専門的ボランティアを養成するため年間45回講座を開催しました。令和2年度受講修了した3人は、今後、点訳ボランティアグループ「点訳友の会」に加入してボランティア活動を始める予定です。

ウ 朗読ボランティア養成講座

朗読技術を習得した専門的ボランティアを養成するため年間10回講座を開催しました。令和2年度受講修了した14人は、今後、朗読ボランティアグループを結成してボランティア活動を開始する予定です。また、これまでの修了者で結成する朗読ボランティアネットワーク会議に参加して、月1回の情報交換と技術向上を図っていきます。

エ 施設ボランティア体験事業（夏のボランティア体験月間含む。）

ボランティア活動をしたことがない人のために、福祉施設等でボランティア体験をしてもらうことで、ボランティア活動へのきっかけをつくとともに、その後の継続した活動への促進を図りました。

体験事業	夏のボランティア体験月間	施設ボランティア
主催	大分県・各市町村社協	大分市社協
期間	夏休み期間	1年間
協力施設	87	51
参加者 (人)	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止しました。	高校生 0 大学生等 0 社会人 3 <u>小中学生 0</u> 計 3

オ 収集活動ボランティアの支援

使用済み切手、書き損じハガキ、不要入れ歯（貴金属）等を受入れました。

(3) 福祉用具の貸出

市民や企業等から寄付及び寄贈された車いすやレクリエーション遊具等を、大分市民の個人や福祉活動を行っている団体等に貸し出しました。

ア 車いすの貸出：延べ 242 台

イ レクリエーション遊具の貸出：62 セット

5 災害ボランティア活動支援体制整備事業（令和 2 年度から大分市より受託した新規事業）

大分市地域防災計画における災害ボランティアに関する事前整備計画に基づき、被災者の生活再建に向けた第一歩となる災害ボランティア活動の支援体制の整備等を行い、共助に基づく支援体制の強化を図ることを目的に、以下の取組を行いました。

(1) 災害ボランティアの育成

ア 災害ボランティア登録の拡充

- ・災害ボランティア登録者数：437 名（令和元年度末 365 名）
- ・災害ボランティア登録者への可能な活動内容、活動エリア等の調査

イ 災害ボランティア養成講座

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止を考慮し、中止しました。

(2) 災害ボランティア運営スタッフの育成

ア 災害ボランティアセンター運営者研修

開催日時	開催場所	参加者数
令和 3 年 3 月 17 日(水)11:00～	J:COM ホルトホール大分 302・303 会議室	7 名

【内 容】

- ・災害ボランティアセンターの仕組みや設置までの流れなどの基礎知識

イ 災害ボランティアセンター運営訓練

開催日時	開催場所	参加者数
令和 3 年 3 月 17 日(水)13:30～	J:COM ホルトホール大分 302・303 会議室	10 名

【内 容】

- ・コロナ禍を想定した災害ボランティアセンター運営スタッフ訓練

(3) 災害ボランティア関係団体のネットワークの構築

大分市地域防災計画に基づき、地震、風水害等の大規模災害時に設置する大分市災害ボランティアセンターを円滑に運営するため、関係機関及び関係団体等と連携・協力し、センターの運営体制の整備及び災害ボランティアの育成等を図ることを目的として、「大分市災害ボランティアセンター運営委員会」を 7 月 1 日付けで発足し、下記のとおり、開催しました。

ア 第1回大分市災害ボランティアセンター運営委員会

開催日時	開催場所	参加者数
令和2年9月29日(火)13:30～	J:COM ホルトホール大分 302・303 会議室	12名

【内 容】

- ・コロナ禍における災害支援活動の人材確保等について

イ 第2回大分市災害ボランティアセンター運営委員会

開催日時	開催場所	参加者数
令和2年12月11日(金)10:00～	J:COM ホルトホール大分 302・303 会議室	9名

【内 容】

- ・災害ボランティアとの連携のあり方について
- ・災害ボランティアセンター設置・運営に必要な情報・場所・物について

(4) その他の取組み（令和2年7月豪雨における市内での被災地支援活動）

令和2年7月豪雨により自助、共助による対応だけでは困難な被災地域に対し、ボランティアの協力を得て、支援活動を行いました。なお、この活動においては、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、広くボランティア募集を行わず、大分市ボランティアセンターに登録している災害ボランティアに協力要請を行いました。

《活動概要》

活動期間：令和2年7月12日～8月8日

活動地域：八幡地区

活動実績：ニーズ依頼家屋数24家屋、ニーズ件数48件（再ニーズ含む）

活動内容：家財道具の移動や清掃、畳上げ等

災害ボランティア数：延べ449名

6 啓発事業の推進

本会事業への理解と地域福祉活動について広く啓発を図るため、大分市社会福祉大会の開催や、本会の広報紙である「おおいた市社協だより」「ボランティアだより」及び「ふくしの風」の発行と配布を行いました。

(1) 第51回大分市社会福祉大会の開催

永年地域福祉の発展に尽力された方々等を表彰するとともに、社会福祉の更なる充実を目指すことを目的に下記のとおり開催しました。

開催日時	開催場所	参加者数
令和2年11月18日(水)13:00～	J:COM ホルトホール大分 大ホール	約150名

【内容】・主 題：「支え合って 共に生きる みんなが主役のまちづくり」

- ・表彰状贈呈：34 団体、35 個人　感謝状贈呈：4 団体、123 個人
(新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から式典のみの開催としました。)

(2) 広報紙の発行

ア 「おおいた市社協だより」の発行

年2回(8月、3月)発行し、市内の全世帯をはじめ、小・中学校、市役所、福祉施設などに、各号約21万部を配布することにより、市社協の事業の紹介、各校(地)区社協の活動状況、ボランティア活動への参加呼びかけや活動状況などの広報を実施しました。また、点字版も作成し、関係団体に配布しました。

イ 「ボランティアだより」の発行

ボランティア情報の提供とボランティア活動のきっかけづくりの促進を図るため、年3回(7月、11月、3月)、各号3,000部発行し、ボランティアセンターの事業、ボランティア活動への参加呼びかけやグループ紹介などの広報に努めました。

ウ 「ふくしの風」の発行

各校(地)区社協の先進的な活動内容を取り上げた情報紙「ふくしの風」を作成し、校(地)区社協会長、事務局長及び地域福祉推進委員と、全ての自治会長、民生委員に配布しました。

生活支援課

生活支援課は、市や県社協からの受託事業や本会独自の自主事業の取り組みをとおして、高齢者、障がい者、近くに頼れる身寄りのいない方など、地域で暮らす方々のあらゆる困りごとに対応する総合相談窓口として福祉サービス等の利用支援を行っています。

1 生活困窮者自立相談支援事業（大分市からの受託事業）

平成 27 年 4 月 1 日に施行された生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業を、大分市から委託を受けて大分市自立生活支援センターにて実施しました。

令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的に困りを抱える方が急増し、令和 2 年度の相談実績は 6,333 件(前年度実績 1,234 件、対前年比 5.13 倍)と前年度に比べ大幅に増加しました。

また、本事業における住居確保給付金の進達業務も、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い国により支給要件が大幅に緩和されたことから、286 件(前年度実績 11 件、対前年比 26 倍)と前年度に比べ大幅に増加しました。このため令和 2 年度は、派遣職員を最大 5 名雇用し相談業務に支障が出ないように努めました。

このような中、市関係課との連携強化や制度の更なる周知を目的として、市の関係課職員へ個別に事業説明を行ったほか、不安定な住居形態にある方が訪れるネットカフェにも訪問し、事業の周知を行いました。また、この他にも病院へのパンフレット送付や生活福祉資金貸付希望の相談者に当センターの PR カードを渡し制度の周知を図りました。

令和 2 年度 大分市自立生活支援センター相談対応実績

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2年度 合計	元年度 合計
新規相談 受付件数※	474	48	46	199	398	509	546	438	496	431	1,336	1,412	6,333	1,234
支援決定・確 認件数 (再プランを含む)	11	16	8	13	9	9	8	21	23	21	76	55	270	171

※新規相談受付件数は、4月の中旬から6月末迄は相談者が急増し相談業務を優先するよう市から指示があったため、システム入力を行っておらず、正確な件数が反映されていません。

2 生活福祉資金貸付事業（大分県社会福祉協議会からの受託事業）

低所得世帯、障がい者世帯又は高齢者世帯の経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるよう、資金の貸付と必要な援助指導を行いました。特に令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により経済的な困りごとを抱える相談者が急増し、前年の12倍を超える相談がありました。このため、申請・相談窓口がある事務局においては、地域福祉課や総務課職員と一体となって相談対応を行う中、さらに派遣職員を最大10名雇用し対応に支障が出ないよう努めました。

令和2年度 生活福祉資金貸付事業相談受付実績

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年度	2,727	6,198	2,176	1,827	1,653	1,703	1,023	1,034	1,221	1,188	2,922	3,457	27,129
元年度	141	146	142	175	135	149	145	151	151	169	197	458	2,159

(1) 福祉資金（福祉費、緊急小口資金含む。）

低所得世帯の自立更正を図るための生活資金の貸付

借入申込 248件

貸付決定 242件 33,599千円

(2) 生活復興支援資金（一時生活支援費、生活再建費、住宅補修費）

東日本大震災により被災した低所得世帯（被災したことにより低所得世帯となった場合も含む。）であって、日常生活の維持が困難となっている場合に必要な費用の貸付

借入申込 0件

貸付決定 0件

(3) 総合支援資金（生活支援費、住宅入居費、一時生活再建費）

生計中心者の離職によって、生計の維持が困難となった世帯の生活再建までの間に必要な生活費用、敷金や礼金等住宅の賃貸借契約を結ぶために必要な費用、生活の再建に一時的に必要で日常生活費により賄うことが困難な費用の貸付

借入申込 15件

貸付決定 13件 6,317千円

(4) 教育支援資金（教育支援費、就学支度費）

高等学校、高等専門学校、短期大学、大学に就学するのに必要な入学支度金や授業料の貸付（* 他の奨学金制度が決定するまでのつなぎとして対応）

借入申込 73件

貸付決定 63件 40,385千円

(5) 不動産担保型生活資金（要保護世帯向け含む。）

一定の居住用不動産を有し、将来にわたりその住居に住み続けることを希望する高齢者世帯の自立支援を目的とし、当該不動産を担保とした生活資金の貸付

借入申込 0 件
貸付決定 0 件 0 千円

(6) 臨時特例つなぎ資金

離職者を支援する公的給付制度又は公的貸付制度を申請している住居のない離職者に対する当該給付金又は貸付金の交付を受けるまでの当面の間の生活費の貸付

借入申込 2 件
貸付決定 2 件 480 千円

(7) 特例貸付

緊急小口資金

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持が困難となった世帯への少額な費用の貸付

貸付申込 5,658 件
貸付決定 5,650 件 1,119,810 千円

総合支援資金（延長貸付、再貸付分を含む。）

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯への生活再建までの生活費用の貸付

貸付申込 7,706 件
貸付決定 7,422 件 3,869,550 千円

3 日常生活自立支援事業（大分県社会福祉協議会からの受託事業）

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力の十分でない方々が、地域で安心した生活が送れるよう、主に福祉サービス利用援助、日常生活に必要な手続の援助、日常的なお金の出し入れの援助、大切な書類等のお預かりについて援助しました。

令和2年度 日常生活自立支援事業相談件数、契約件数及び解約件数 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2年度	元年度
相談件数	7	6	12	9	10	10	20	16	7	13	11	12	133	177
契約件数	0	4	4	3	2	3	6	6	4	3	4	5	44	36
解約件数	4	2	3	4	2	3	3	3	3	1	1	6	35	39

(令和2年度末の契約件数 184 件)

(令和元年度末の契約件数 175 件)

4 やすらぎ生活支援事業（自主事業）

近くに頼れる身寄りのない方が、地域で安心した生活が送れるよう、入院時、施設入所時、物忘れが出た時などに必要な支援について援助を行いました。

また、契約時には任意後見制度も併せて契約することとしており、判断能力が低下しても支援が途切れず受けることができます。

令和2年度 やすらぎ生活支援事業相談件数、契約件数及び解約件数 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2年度	元年度
相談件数	2	8	2	4	5	2	3	1	1	1	6	4	39	48
契約件数	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	4	1
解約件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(令和2年度末の契約件数 22件)

(令和元年度末の契約件数 18件)

5 大分市成年後見センター事業（大分市からの受託事業）

平成30年4月に大分市から委託を受けて、大分市成年後見センターを本会事務局内に設置し、同年10月にJ:COMホルトホール大分3階に移転し本格稼働しました。

本センターでは、認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由により判断能力が十分でない方々が安心・安全な生活を送ることができるよう、成年後見制度に関する相談対応、成年後見制度普及・啓発活動の実施、市民後見人養成講座の開催、及びこれまでに市民後見人養成講座を受講した方に対するフォローアップ研修を実施しました。

また、本会を成年後見人等（保佐人、補助人を含む。）候補者として受任の適否等を審査する大分市成年後見センター運営委員会を年6回開催し、14件中10件（内1件は本人死亡のため申立取下げ）を本会に、4件を社会福祉士会及び弁護士会が受任することが適当であるとの判断を受けました。この結果、昨年度末に手続き中であった2件を含め本年度12件の新規受任が確定し、年度末の受任件数は20件となりました。

(1) 令和2年度 相談対応実績

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2年度	元年度
新規相談 受付件数	7	9	9	7	12	14	15	20	13	18	18	15	157	215
継続相談 受付件数	13	6	13	6	13	10	11	12	16	7	8	7	122	149
合計	20	15	22	13	25	24	26	32	29	25	26	22	279	364

(2) 令和2年度 新規法人受任実績 (単位：件)

	類 型				終了	年度末 実件数
	後見	保佐	補助	計		
令和2年度	3	3	6	12	4	20
令和元年度	9	0	3	12	0	12

(3) 令和2年度 市民後見人養成講座 (単位：人)

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	2年度	元年度
参加人数 (補講者含む)	8	9	11	7	12	8	9	8	72	170

(4) 令和2年度 市民後見人養成講座フォローアップ研修

過去に市民後見人養成講座を受講し、今年度のフォローアップ研修を希望した41人を対象に2回の研修会を実施しました。1回目は22人、2回目は27人の参加がありました。

(5) 令和2年度 成年後見制度普及啓発講演会

予定していた成年後見制度普及啓発講演会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

6 音楽指導員等派遣事業（自主事業）

地域や施設等に音楽療法の手法を学んだ音楽指導員等を派遣し、社会参加の場の提供に努めながら、生活の質の向上や心身の機能の維持改善を図ることを目的に行っています。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全ての事業を中止したことから、活動実績はありません。

令和2年度 音楽指導員派遣事業活動実績 (活動回数 合計0回) (単位：回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2年度	元年度
施設・病院等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	258
地域活動・行事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	549
高齢者サロン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	226
子育てサロン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
月別合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,039

7 障がい者相談支援事業（大分市からの受託事業）

在宅で生活している障がい者やその家族が、住み慣れた地域の中で、自分らしくいきいきと暮らしていけるよう、地域の総合相談窓口として、福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活力を高めるための広範囲できめ細かな支援や情報提供等に努めました。

また、平成 30 年度から開始した「大分市地域生活支援拠点等整備推進事業」において、障害の特性に起因して生じた緊急事態等に係る相談に 16 件対応しましたが、緊急時支援が必要な相談はありませんでした。

なお、障がい者相談支援事業の受託に加えて、指定特定相談支援事業者として、サービス等利用計画作成にも引き続き取り組みました。

（1）相談支援事業（受託）

（単位：件）

活 動 項 目		早 朝 ～8:30	午 前 8:30～	午 後 12:00～	夜 間 17:15～	2 年 度 合 計	元 年 度 合 計
会 議	自立支援協議会	0	5	1	0	6	4
	個別調整会議	0	7	7	1	15	8
	その他の会議	0	2	1	0	3	5
訪問相談	単 独	0	99	156	6	261	168
	合 同	0	20	61	1	82	78
来所相談	単 独	0	11	23	1	35	38
	合 同	0	1	1	0	2	5
電話相談	利 用 者	9	179	269	46	503	327
	行政機関	1	15	29	1	46	42
	関係機関	7	190	262	20	479	362
メール 相談	利 用 者	0	18	29	11	58	22
	行政機関	0	0	1	0	1	3
	関係機関	0	1	1	1	3	5
連絡調整	利 用 者	2	114	227	34	377	199
	行政機関	0	61	96	3	160	159
	関係機関	2	250	446	32	730	567
資料等の 作成	相談記録	10	345	608	71	1,034	850
	調整会議等資料作成	0	0	1	1	2	3
	そ の 他	0	0	4	0	4	4
合 計		31	1,318	2,223	229	3,801	2,849

(2) サービス等利用計画

(単位：件)

支援内容	令和2年度	令和元年度
計画作成	110	142
モニタリング	286	328
年間合計	396	470

8 包括的支援・介護予防事業（大分市からの受託事業）

地域包括支援センター事業

（城東地域包括支援センター、佐賀関・神崎地域包括支援センター）

地域の高齢者が住み慣れた地域で心身ともに健康で尊厳ある生活を継続していけるよう、介護予防マネジメント、総合的な相談と支援、権利擁護に関する事業などを地域において一体的に実施しました。また、地域の関係機関のネットワークの構築の強化に努めました。

(単位：件、回)

業務内容・相談対応件数		城東	佐賀関・神崎
総合 相談 支援	介護・高齢者サービス	2,084	1,113
	その他のサービス	66	28
	介護予防	21	123
	生活・健康問題	178	174
	入退院(所)時の調整	238	160
	困難事例	120	123
	苦情	7	4
	実態把握・見守り	131	63
	照会・連携	115	147
権利 擁護	高齢者虐待	30	35
	認知症	91	42
	成年後見	8	1
	消費者被害	0	1
	その他	35	61
		2,960	1,935
		164	140

(単位：件、回)

業務内容・相談対応件数			城東		佐賀関・神崎		
包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	自立支援型ケアプラン相談会		2	32	1	5	
	個別事例に対するサービス担当者会議開催支援		1		0		
	個別事例に対する地域ケア会議の開催	※ケース会議	0		1		
	ケアマネジメントの質の向上のための研修	※介護支援専門員研修	1		3		
	ケアプラン作成助言等を通じた介護支援専門員のケアマネジメントの助言		22		0		
	居宅介護支援事業者・サービス事業所からの相談		6		0		
介護予防ケアマネジメント業務	事業対象者	電話相談	36	59	51	166	
		来所相談	0		4		
		訪問相談	23		111		
	介護予防給付	要支援（電話・来所）		1,870	3,883	2,095	4,358
		要支援（訪問）		1,402		1,562	
		サービス担当者会議		215		322	
		介護保険関係申請代行		396		379	
	令和2年度 合計			7,098	6,604		
令和元年度 合計			6,009	5,865			

(単位：件、回)

介護予防給付請求等件数	令和2年度		令和元年度	
	城東	佐賀関・神崎	城東	佐賀関・神崎
介護予防給付請求件数	3,647	2,517	3,549	3,037
介護予防教室の開催	0	1	7	4

(単位：回)

研 修 会	令和2年度		令和元年度	
	城東	佐賀関・神崎	城東	佐賀関・神崎
包括センター主催の研修会（ケアマネの質の向上）開催	1	3	2	5
サロン・老人会・会議への参加	86	82	125	141

(単位：件)

相談・業務内容		令和2年度		令和元年度	
		城東		城東	
認知症地域支援推進事業	地域におけるネットワークの構築関係	625	930	440	677
	認知症が疑われる方に関する支援関係	233		87	
	大分県認知症疾患医療センター・サポート医・かかりつけ医との連携関係	19		21	
	確定診断を受けた方に関する支援関係	0		5	
	若年性認知症関係	23		1	
	就労支援関係	0		0	
	会議・研修会の開催	18		61	
	会議・研修会への参加	12		62	

在宅福祉サービス課

在宅福祉サービス課は、介護保険事業をはじめとする各種在宅福祉サービスを高齢者の方や障がい者の方に対し提供しました。

また、オンラインを活用した内部研修会の開催や外部研修等への積極的な参加により、職員の資質向上を図りました。

1 介護保険事業

(1) 訪問介護及び介護予防・日常生活支援総合事業（大分市ホームヘルプステーションさざんか）

ホームヘルパー47名を配し、要介護又は要支援状態にある高齢者等に対し、自宅へホームヘルパーを派遣し生活援助や身体介護等のサービスを提供しました。

令和2年度要介護度別延利用者数【訪問介護】

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2年度	元年度
事業対象者※ (総合事業)	14	12	15	15	13	16	12	12	15	13	10	13	160	378
要支援1	259	248	253	256	247	248	257	236	241	226	185	208	2,864	2,933
要支援2	333	345	359	340	352	311	354	349	343	299	352	398	4,135	3,889
要介護1	439	437	461	444	463	441	487	461	473	460	470	579	5,615	5,852
要介護2	269	282	260	278	271	266	234	223	272	255	242	262	3,114	3,251
要介護3	88	71	81	82	74	82	88	85	93	78	73	128	1,023	1,718
要介護4	101	87	81	119	117	141	169	155	133	107	104	121	1,435	670
要介護5	46	43	55	152	74	74	62	67	47	29	58	71	778	643
合計	1,549	1,525	1,565	1,686	1,611	1,579	1,663	1,588	1,617	1,467	1,494	1,780	19,124	19,334

※「事業対象者」・・・平成29年度介護予防・日常生活支援総合事業開始に伴い新たに設けられた区分

(2) 通所介護及び介護予防・日常生活支援総合事業（大分市老人デイサービスセンターさざんか）

要介護又は要支援状態にある高齢者等に対し、在宅生活が継続できるよう、残存機能の維持・向上を目的とした体操や個別動作訓練の取組や認知症ケアに対応した個別支援を実施することで、利用者一人ひとりの心身の安定を図りました。

また、在宅介護を実施している家族の方からの介護相談に対し助言を行うことで、在宅生活が安心して過ごせるよう本人と家族に対し継続的なサービスを提供しました。

令和2年度要介護度別延利用者数【通所介護】

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2年度	元年度
事業対象者 (総合事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	19	17	14	23	13	22	27	26	22	18	12	11	224	237
要支援2	59	65	45	46	50	43	53	50	46	45	46	58	606	501
要介護1	191	198	199	225	220	216	242	231	190	171	210	245	2,538	2,224
要介護2	59	64	75	59	56	58	68	73	68	71	77	91	819	821
要介護3	85	96	97	81	70	42	45	42	68	65	62	49	802	716
要介護4	39	44	41	51	54	77	80	74	68	50	59	64	701	610
要介護5	69	65	62	70	62	66	70	59	53	35	41	41	693	833
合計	521	549	533	555	525	524	585	555	515	455	507	559	6,383	5,942

※「事業対象者」：平成29年度介護予防・日常生活支援総合事業開始に伴い新たに設けられた区分

(3) 居宅介護支援及び介護予防支援事業（大分市介護保険サービスセンターさざんか）

要介護状態にある高齢者に対し、介護サービス計画の作成や連絡調整、適切な介護サービスが利用できるように支援しました。

また、地域包括支援センターからの委託を受け、介護予防が必要な高齢者に対して自立に向けた予防プランの作成を行いました。

令和2年度プラン作成数【居宅介護支援】

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2年度	元年度
ケアプラン	302	302	308	301	304	307	317	320	320	323	311	317	3,732	3,727
介護予防プラン	25	28	30	31	29	29	31	33	31	29	28	27	351	358

2 障がい福祉サービス事業等

(1) 障がい福祉サービス事業（大分市障害者等ホームヘルパーステーションさざんか）

身体、精神及び知的障がい者、障がい児等が居宅において日常生活を営むことができるようホームヘルパーを派遣して、家事や身体介護等の必要な支援を行いました。

令和2年度障がい別延利用者数【障がい福祉サービス事業】

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2年度	元年度
身体障がい者	480	468	484	582	486	472	535	475	482	420	390	425	5,699	5,988
知的障がい者	78	76	82	76	66	90	106	97	109	89	83	94	1,046	1,201
児 童	18	18	19	15	11	15	8	9	0	0	0	0	113	293
精神障がい者	102	87	97	106	83	86	86	91	92	87	68	85	1,070	923
合 計	678	649	682	779	646	663	735	672	683	596	541	604	7,928	8,405

(2) 特定相談支援事業（相談支援事業所さざんか駅南）

障がい者施策の充実及び障がい者の意思、人格を尊重した生活の質の向上に資する適切なサービスを、行政機関や障害福祉サービス事業所等と連携し、広域的かつ一体的なサービスとして提供しました。

令和2年度サービス等利用計画作成数（単位：件）

支援内容	2年度	元年度
計画作成	121	128
モニタリング	330	316
年間合計	451	444

3 地域支援（介護予防）事業及び生活支援事業（大分市からの受託事業）

(1) 生活支援ホームヘルプサービス事業

介護保険対象外のひとり暮らし高齢者等に対し、生活援助や身体介護等のサービスを提供しました。

- ・延べ利用者数 777名（前年度延べ利用者数1,026名）

(2) 生きがい対応デイサービス事業

日常生活は自立しているが、高齢により身体的に虚弱で家に閉じこもりがちな高齢者を対象に、入浴、機能訓練などのサービスを提供するものです。

- ・延べ利用者数 18名（前年度延べ利用者数0名）

(3) 地域交流事業実施状況

例年、大学や専門学校及び高等学校からの介護実習生を受け入れ、将来の福祉関係従事者の育成に取り組んできましたが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響から、実習生の受け入れは1校だけとなりました。

【実習生等受入】

受入期間	受入人数	依頼元
9日間	1名	大分南高等学校（介護実習）

<事業報告書の附属明細書について>

上記の事業報告に関して、社会福祉法施行規則第2条の25第3項に規定されている附属明細書については、その内容を補足すべき重要な事項はありませんので附属明細書は作成しておりません。